渡部 池田 男子5000 大会新V

第62回道高校スケート競技選手権大会・第65回国民体育大会冬季大会スケート競技会道予選会（道高体連など主催）は24日、明治北海道十勝オーバルでスピードの第2日を行い、午前の男子5000㍍は渡部知也（池田3年）が6分44秒30で大会記録（6分53秒51）を更新、初優勝を遂げた。小川新太（白樺学園2年）は6分53秒11の大会新で3位だった。女子3000㍍は高橋菜那（同1年）が4分21秒52の大会新記録で初優勝を果たした。23日はスピードの初日とフィギュアの最終日を行い、スピードは男子1万㍍で小川が大会新記録で初優勝。女子500㍍の神谷衣理那（同3年）は1、2回目と合計タイムすべてで大会新記録を樹立し3連覇。男子500㍍は長谷川翼（同1年）が準優勝だった。帯広の森スポーツセンターのフィギュアは長谷川圓（同2年）が4位となった。（古川雄介、高橋宏幸、折原徹也、金野和彦）

【男子5000㍍】 6分44秒30の大会新で優勝した渡部知也（池田）

スケート 道高校選手権 国体道予選 スピード

後半に追い上げ 渡部

○…「うれしいですね。やっぱり」。大会新記録を樹立し、なかなか届かなかった全道制覇を果たした渡部知也は満面に笑みを浮かべた。

同走・中村奨太（駒大苫小牧1年）とハイレベルな争いを展開。中盤で相手に差を付けられる場面もあったが、安定したラップを刻んでジワリと追い上げた。「負けたくない」と無意識のうちに足が動いた」と渡部。結果的には長野エムウエーブで行われた距離別よりも早い国内ベストをたたき出した。

ジュニアW杯（11月・ハルビン）に出場し、「レースに臨む気持ちをつかめた」と精神力がアップ。今季は安定した結果を残している。五輪選考会にもエントリーし、「疲れもあるけど今日よいいタイムを出したい」とシニア勢に真っ向から立ち向かう。

初優勝を果たした。女子500㍍は神谷衣理那（白樺学園3年）が1回目で40秒01、2回目で40秒13、合計タイム80秒14ですべて大会新記録を樹立し3連覇を達成。同種目の3連覇は2001～03年の辻麻希（現岸本医科学研究所―白樺学園高出）以来6年ぶり2人目。押切美沙紀（駒大苫小牧2年―中札内中出）は1回目の40秒21、合計タイムの80秒71が大会新記録で準優勝だった。男子500㍍は長谷川翼（白樺学園1年）が合計74秒56で準優勝。1回目、2回目、合計タイムで大会新記録を出した中村駿佑（駒大苫小牧3年）が優勝した。

男子10000 初優勝の小川（白樺）

歩数減らし〝効率〟滑走

丁寧な滑りは最後まで崩れなかった。男子1万㍍、小川新太は安定したラップを刻んで大会記録を10秒以上更新し、2位には12秒42もの差を付けて初優勝。小川は「予定通りの滑りができた。今日本の長距離を引っ張っている先輩の記録を超せてうれしい」と満足そうだった。

前半は34秒台をキープし、5000㍍を過ぎたあたりから少しずつペースを上げた。5000㍍から、カルテットスタートで後方を滑る、昨年のインターハイで準優勝した富岡峻也（駒大苫小牧3年）とのタイム差を遠藤倫哉監督がボードで表示、その時点で約2秒遅れていたが「急いで崩れないように」とあくまで冷静に自分のペースを貫き、5600㍍以降はフィニッシュまで33秒台を維持し逆転。平常心もラップも乱れることはなかった。

昨年からの最大の変化は直線での歩数。昨年の10～12歩から大きく減り現在は6歩で、無駄な体力を使わず長い距離を効率的に滑っている。「上位陣の体力はみんな同じくらいで、差が付くのはテクニック。小川は体重の乗せ方が上手。屋内リンクでの練習で技術が高まっている」と遠藤監督。小川も、昨年なら後半にラップを2、3秒落としていた。課題を克服できて良かった」と好感触を得ている。

浦河一中時代は野球部所属ながら陸上競技の3000㍍と駅伝で全道大会に出場。陸上競技で高校から勧誘されたが「小学生からずっと頑張ってきたスケートが好き」とスケートの道を選んだ。「世界と戦える選手になりたい」と目標を高く掲げながら、「5000㍍は速い選手が増えるように頑張りたい」と目の前を見据えていた。

【男子1万㍍】最後まで安定したラップを刻み大会新記録となる14分8秒38をマークし優勝した小川新太（白樺学園）

競り合い制し国内ベスト

女子3000 高橋（白樺）も新記録で制覇

【男子500㍍】2回合計74秒56で準優勝を果たした長谷川翼（白樺学園）

ベスト記録も満足できず 男子500長谷川

○…男子500㍍の長谷川翼は1回目に自己ベストの37秒13を出し、合計タイム74秒56で準優勝。それでも、「36秒台を狙っていたので、結果は良くてもタイム的には満足していない」と悔しがっていた。

自己ベストを出した1本目は、スタートと直線は良かったものの「コーナーで力が氷に伝わっていない。練習で意識してきたがまだまだできていない」と課題を挙げる。選手層が厚く、校内でのインターハイ出場枠争いも熾烈。（しれつ）を極める。長谷川は「すごい先輩たちがいる中でインターハイに出られたら光栄。コーナーで焦らず出口でピッチを上げていく滑りを」とまずは自分の滑り磨いていく。

全国も表彰台を

男子500㍍3位の村上右磨（帯工2年）の話 小学生以来の表彰台でうれしかった。タイムは2回とも自己ベスト。1歩で長く滑る練習をして、バタバタと走る滑りが直ってきた。今季はベストがどんどん出せているので、インターハイも屋外ベストを出してまた表彰台に上がりたい。

神谷 貫録の3連覇

女子500 連続2冠へ王手

○…女子500㍍は1回目、2回目ともに大会記録を上回り、合計タイムでも大会新記録をたたき出した神谷衣理那が貫録の3連覇。だが、「いつもの練習通りの滑りができなかった。直すところがいっぱいで、自分の滑りにはまだ納得いかない」と不完全燃焼に終わった。

シニア勢とのレースとは違い、高校世代では追われる立場。「高校生のライバルと一緒に滑るのは初めてだったので、思ったようすぐ緊張した」と気持ちが落ち着かなかったという。

1本目は入りの100㍍で10秒91といい滑り出しだったが「最後のコーナーでスピードが伸びなかった」と悔やむ。第2日は1000㍍で2年連続の2冠に挑む。「昨年取っているので、ここでは負けられない」と神谷。プライドを懸けて王座を防衛するつもりだ。

女子500㍍は十勝勢が表彰台を独占。3連覇を達成した神谷衣理那（中央）。準優勝・押切美沙紀（左）、3位の永田希絵（右）

十勝毎日新聞に掲載された写真のプリントは かちまいフォトサービス ニッコリ クイックフォト 0120-25-9410 受付 AM9:30～PM6:30 日曜日定休 十勝毎日新聞社

手つかずの大自然の中の温泉 トムラウシ温泉 遊びに来てネ こころやすらぐ、あなただけの空間 東大雪荘の住人 エゾクロテン
予約随時承り中
日帰り温泉バスの旅 期間：11/8～4/25まで 毎週日曜日運行! 予約受付中! 1日40名様限定 最少催行人数10名様
基金で入浴・休憩（まん延防） 大人2,000円 小学生1,500円
各駅発着 帯広駅前～芽室駅前～御影駅前～清水駅前～新得駅前
心癒される連泊プラン 通常宿泊プラン1泊2食 7,500円～が 期間：10/18～6/11まで 1泊2食 1人1日1人様 5,400円 1泊2食 小学生1人様 4,200円
※1室2名様以上で2泊からの宿泊価格になります。※土・祝前日は大人お1人様2,100円アップ、小学生は1,575円アップとなります。
※期間によって料金が異なる場合がございますので、詳しくはお問い合わせください。
お問い合わせお申し込みは 大雪山国立公園・トムラウシ温泉 国民宿舎 東大雪荘 新得駅までの送迎もいたします。ご相談ください。 0156-65-3021 〒081-0154 北海道上川郡新得町字屈足トムラウシ 0156-65-3022 URL▶http://www.netbeet.ne.jp/~taisetsu E-mail▶taisetsu@netbeet.ne.jp 通年営業

woody cabin 木製物置・カーポート展示品特価販売のお知らせ
丈夫で長持ち2重壁構造 木をよく知っているバット屋さんが作りました。有名プロ野球選手モデルのバット製作承ります。
◆物置 1.9坪タイプ W3050×D2050×H2300mm 通常313,000円のところ 230,000円
◆物置 1.5坪タイプ W2400×D2050×H2300mm 通常280,000円のところ 200,000円
◆自転車置場付物置 1.9坪タイプ 通常390,000円のところ 300,000円 W4850×D2050×H2300mm
◆物置付2台用カーポート W8850×D4880×H2300mm（有効高） 通常880,000円のところ 550,000円
■設置費25,000円（帯広・音更・幕別・芽室）その他の地域は別途申し受けます。申込時、内金として50,000円申し受けます。
■帯広・音更・幕別・芽室のみ設置費込、その他の地域は別途申し受けます。
㈱中野製作所 ★展示品は各1台限りですので御了承下さい。 帯広市西23条北1丁目1-19 (0155)37-3066